

令和4年度 小谷村教育委員会9月定例会 会議録

◎開催日時 令和4年9月26日(月)

開会：16時30分

閉会：17時13分

◎開催場所 小谷村教育委員会 相談・応接室

◎出席者 教育長 関 芳明
教育長職務代理人 太田 久吉
教育委員 片山 弥生
教育委員 深澤 和子
教育委員 松澤 彰一

◎欠席者 なし

◎傍聴者 なし

◎職務のため出席した者

教育課長 太田 勝

1 開 会 (16:30)

○教育長 令和4年度小谷村教育委員会9月定例会の開会を告げる。

今回は特に議案はありませんが、次第に沿って進めたいと思います。宜しくお願い致します。

2 日程の報告

日程第1 8月定例会会議録の承認

○教育長 それでは次第に入ります。日程第1ということで、事前に前回会議録を送らせていただきました。修正事項など気づいたことなど何かございますでしょうか。《特になし》

それでは、会議録については原案のとおりお認めいただいたということで宜しいでしょうか。

○出席委員 了承する。

日程第2 教育長事務報告

○教育長 日程第2、教育長事務報告であります。次第の裏面に前回8月の定例教育委員会から、本日まで出席したものを記載してあります。ご覧いただき疑問点等ありましたら後ほど結構ですので出させていただきますと思います。

日程第3 報告及び協議事項

○教育長 1枚めくっていただき日程第3、1の児童生徒の様子についてですが今回は特にありません。2番目の新型コロナの様子ですが、8月24日以降、先週末ま

での報告では中学生1人、小学生5人、園児2人の陽性報告となっておりまして、特に学校や園の運営に影響がでることはありませんでした。今朝中学校からの報告で、2年生が全員で19名なんですが、欠席、早退合わせて11名となり、心配があるということで今日は午前中のみとさせていただき、今後の状況で学級閉鎖、総合発表会の見送り等を検討するという今朝の状況でした。先ほどですが、中学校長から報告があり、教員1名と、生徒はみなし陽性含めて3名の陽性が確認されました。3年生も1人ということで、もう少し増える可能性があるとのこと。明日については、2年生はお休みとし、28日からリモートと合わせてハイブリッド型で授業を進めると聞いています。総合発表会を週末に控えており、このような状況で影響が考えられるため、10月13日、14日に延期するそうです。平日なんですが、授業参観もありますので来賓なしで保護者のみとして開催したいと伺っています。週末の総合発表会はなしとなりますのでご承知おきください。これまで中学生はあまり陽性者が出ていなかったのがビックリしましたが、どこからどうなったのか不明ですが、しばらく様子を見なければいけないと思います。

新型コロナウイルス感染症の県の発表ですが、昨日の日曜日までの報告を今日の発表分までは市町村別に行いますが、今日の報告分から市町村別の県の発表はなくなります。大町保健所管内何人という形に県の発表の仕方が変わるそうです。

これまでこういう状況ですが何かございましたらお願いします。

- 太田委員 私たちも見には行けないんですね。
- 教育長 はい、そうなります。来賓誰も呼ばないということです。
- 太田委員 ケーブルテレビは入りますか？
- 教育長 ケーブルテレビは入りますのでご覧いただけます。
- 深澤委員 小学生もですか？
- 教育長 小学生もそうなります。飲食も企画していたようですがその辺も縮小となります。13日、14日の中でやるということで計画を練り直すと伺っています。今まで何もなかったのが残念ですが。
- 教育長 この件はよろしいでしょうか。
- 全委員 特にありません。
- 教育長 では3番目の令和4年度9月議会一般質問について、資料1ということで次のページに添付しております。今回2人の議員から質問をいただいております。1人目は横澤議員です。内容は高校生の通学定期券補助という内容です。他市町村では高校支援費にプラスして通学費補助しているので小谷村でも出来ないかという質問でした。回答としては、小谷村では現在、高等学校等子育て応援成制度としてどこの学校にいても公立私立問わず1人1年で3万円を補助しています。今のところはそこへの上乗せして通学費ということまでは考えていない旨を回答しています。通学費を含めてということでご理解いただきたいということと、以前に比べて私立も含めて高校も授業料の無償化も進んでいる状況ですので、現時点では3万円の補助のみと回答させていただいています。

もう1つは奨学金の利用方法の見直しということで、趣旨は奨学金制度はありま

すが、入学時点でお金がかかるのでそういう使い方が出来ないかという質問でありました。返済を伴う形の奨学金でありますので、その辺も含めて考える必要があると思います。他の制度では日本学生支援機構というところで入学の一時金的制度はありますが、これは有利子の制度で、入学前は不可となっています。今のところ基金から無利子で貸し付けるものですので、一時金のような扱いをする性質をするものではないということで答弁させていただいていますが、奨学金のあり方については今後、少し考える時期に来ていると思っています。小谷村の場合は償還期間中に住所が村内にあれば減額できる制度となっていますが、利用できる人も少ないということもありますので、奨学金自体のあり方については考えていかなければいけないと思っています。

もう1人、曾根原議員からの質問については、前回と同じですが給食費の無償化という質問をいただいています。答弁も前回と同じですが子育てする中において食事代の負担をしていただいて給食が成り立っているということをご理解いただく中でお願いしたいところです。小谷村の場合は平成26年度以降、消費税の値上がり、物価の高騰などによる値上がり等、何度か値上がりしていますが、保護者の皆様の負担については据え置きという形にさせていただいています。今年度ですと小学生が315円のところ村が40円、中学生360円のところ45円補助しています。また第3子以降の給食費は減免しておりますので、全体の約2割ほどは村が補助している感じになっています。

子どもの学習費調査の結果をどう捉えるかというご質問についてですが、これは文科省が行っている調査ですが県内でも数校の調査で、全部の学校が対象ではありませんので、結果については参考にさせていただくということで答弁しております。子どもが学校に関する教材や塾など含めてどれくらい費用がかかっているかという内容の調査となっています。

大北4町村の学校徴収金や給食費の比較を、という質問については、PTA活動費や旅行積立等の内容により学校によって違いがありますが、概ね小学校で3万円前後、中学校で7万円前後が主という状況でした。給食費の補助につきましては、池田と松川は共同調理場ですので同額で、小学校で35,800円、大町市と白馬村が2,000円、小谷村8,000円。中学校は池田松川が36,600円、大町市が2,000円、白馬村4,000円、小谷村9,000円という状況となっています。補助につきましては大糸タイムスに松川村の村長さんの議会談が出ておりましたが、池田との調整が付けば無償化したとの記事が出ておりました。近隣の様子で今後、動きが出てくるかもしれませんが、今のところは現状の報告をさせていただいています。全額無償ということになりますと、今年度で言えば約1,000万円ほどの見込みです。半額でも500万円ほどが今後は経常経費として発生することも考えないといけないところです。

もう1点、給食から広がる有機農業の可能性はというご質問です。観光地域振興課と一緒に8月に宮田村に視察に行っています。地の物を使うのがもちろん望ましいのですが、需要と供給といいますか、どれくらい作れてどれくらい使うか調整が

出来ないという難しい面があります。今も取り入れてやっている部分がありますが、マイスターさん達と調理場と連絡を取る中で、利用できるものはなるべく増やしていきたいということで回答させていただいています。

今回は2名の議員さんからのご質問でした。この件についていかがでしょうか。
○教育長 ではまた後ほど出していただければと思いますので一旦次へ進みます。

○教育長 5の当面の予定ですが、

1. 県招地教委連絡会、明日になりますが太田職務代理さん宜しくお願いします。
2. 中学校の総合発表会ですが、先ほど説明したとおり来賓は呼ばないこととなりました。
3. 校園長会は10月6日ですが太田職務代理さんこちらお願いします。
4. 市町村教育委員会・校長会合同研究協議会、10月11日ですがこちら太田職務代理さんお願いします。
5. 長野県市町村教育委員会連絡協議会総会は佐久市です。深澤委員、松澤委員がご都合が悪いとのことですので3名で参加したいと思います。朝早いのですが7時10分発でお願いします。長野市内の朝の混み具合が読めないのでも早めに行きたいと思います。役場前の小丸山会館寄りに車停めていただければと思います。
6. 今年の文化祭ですが、10月29日（土）、30日（日）で予定しています。当初は新型コロナウイルス感染症の感染状況によって、レベル4以上は実施しないような話でしたが、出来るだけ実施したいということで、これから実行委員会等で詳細が決まっていきます。

日程第4 自由討議

これまで含めて何かございましたらお願いします。

○深澤委員 大糸線の振興会議の方ですが、中学校でふるさと講和というものを開催して下さることになりました。こちらにも案内来ているのでしょうか。

○教育課長 こういう内容で配布しますという段階で資料いただいています。

○教育長 パネルディスカッション形式でしたね。

○深澤委員 はい。パネリストとして姫川温泉の山本さんに大糸線の歴史と全盛開通当時の様子や、7年災害の復旧に向けての苦労などを話していただきます。JR西日本の鹿野室長さん、住民説明会にもいらっしゃいましたがリモートですが大糸線の利用状況と利用促進に向けたお話、役場、観光地域振興課の山田課長から大糸線と地域の繋がりや活性化、利用促進に向けての取り組みについて話していただく予定です。皆さん良かったらご参加ください。

○教育長 中学生の学習の一環として行うということだそうです。現状をそれぞれ認識していただき、中学生なりにどう考えていくか学習する位置づけと聞いています。単純に“残そう”だけではなく、どうこの問題を捉えるか考えるきっかけとさせていただくということです。

○深澤委員 保護者や誰でも参加可能で、ZOOMでも見られるようにして白馬や糸

魚川の学校にも声かけているそうです。これをきっかけに電車に乗る体験も授業でやりたいと仰っていました。

○教育長 全員乗る方が良いと思いますので、授業時間内でできるように、例えばマイクロで駅まで行って、電車降りたらマイクロで迎えれば授業時間内に収まるかなとも思って校長先生に提案させていただいています。あまり乗ったことない生徒もいると思います。1回は乗ってほしいですね。

○教育長 では次回定例教育委員会は、令和4年10月25日（火）の16時30分からということで宜しいでしょうか。

○全委員 特になし

○教育長 では、これを持ちまして本日の定例教育委員会を終了します。ありがとうございました。

(17 : 13)